合併効果の検証について

【方針】

平成17年8月1日に、八代市、坂本村、千丁町、鏡町、東陽村、泉村の1市2町3村が 合併し新「八代市」が誕生して6年が経過しました。

この間を振り返りますと、平成19年度までは新しい八代市の方向性と基礎を築くために策定された「新市建設計画」に基づく市政運営を行い、平成20年度には合併後の諸課題や新たな市民ニーズに対応するため、新市建設計画の理念を発展的に引き継いだ「八代市総合計画」を策定し、市の将来像である「やすらぎと活力にみちた魅力かがやく元気都市"やつしろ"」の実現に向けたまちづくりに取り組んできたところです。

この度、八代市総合計画の前期基本計画が平成24年度をもって終了することもあり、ここで一度合併後の6年間を振り返り、これまでの八代市の歩みについて再確認し、 今後の市政運営へ反映させていきたいと考えています。

【調査内容】

1. 行財政運営状況

現在(平成23年3月)までの各種行財政データの推移を取りまとめます。

※可能なものは地域別に掲載

- (1)人口等:①人口 ③世帯数 ②出生数
- (2) 職員数
- (3) 社会資本整備率: ①上下水道普及率 ②道路改良率・舗装率 ③学校耐震化率
- (4) 財政状況:①歳入決算 ②歳出決算 ③基金 ④市債 ⑤財政指標

2. アンケート調査(結果公表)

合併後に感じる生活の変化や総合計画後期基本計画の施策に対して、市民 3,000 人(無作為抽出)を対象に実施するアンケートの結果を公表します。(アンケート内容は【別紙1】)

3. 合併後の事業

合併後の事務事業について以下の(1)(2)に該当する事業を調査します。

- (1) 合併後新たな制度としてスタートした事業
- (2) 合併後制度の見直し(拡大・縮小)、廃止を行った事業
- ※ハード事業については合併前からの計画は除く。

4. 合併補助金の活用状況

合併後の行政運営の効率化やサービス水準の格差是正など、合併に伴いその必要が生じた 事業に対する国庫補助金です。八代市への補助金額は概ね10年間で7億5千万円です。

【調査内容】

①事業名、②事業目的、③事業年度、④事業費、⑤補助金額、⑥補助金残額

5. 合併特例債の活用状況

合併後の地域振興や旧地域間の格差是正など経費について、合併後10年間、その財源として借り入れることができる地方債です。対象とされる事業費の95%が借り入れ可能で、元利償還金の70%は交付税措置となります。

【調查内容】

①事業名、②事業費、③その他の財源(国・県補助金等)、④起債額、⑤一般財源

6. 合併後の公共的団体の現状

公共的団体については、合併協議の中で新市において「統合が進められるよう調整に努める」という方針が確認されていることから、現在までの新市における調整状況について調査します。

【スケジュール】

10/12 正副会長会議 (調査内容及びアンケート項目の確認)

 \triangle

10/25 アンケート発送(11/4締切)

 \Box

11月中旬 アンケート集計・分析

 \Box

11月中旬 第20回八代市地域審議会 (経過報告及び意見聴取)

乀

~2月中旬 調査・整理期間

 \bigcirc

2月下旬 正副会長会議 (調査結果の提示・意見聴取)

 $\sqrt{}$

3月下旬 第21回八代市地域審議会 (調査結果の提示・意見聴取)

乀

調査結果の公表(冊子作成・HP掲載)